

平成31年第1回神奈川県議会定例会

提 出 議 案 説 明 資 料

(2 月 13 日 提 案 分)

ス ポ ー ツ 局

目 次

平成31年度当初予算

	ページ
1 平成31年度当初予算の内容【スポーツ局関係】	1
2 平成31年度一般会計当初予算歳出の主な事業【スポーツ局関係】	2
3 平成31年度一般会計当初予算債務負担行為【スポーツ局関係】	9

議案（条例その他）

4 神奈川県立相模湖漕艇場条例の一部を改正する条例の概要	10
5 神奈川県立体育センター及び神奈川県立西湘地区体育センターに関する条例の一部を改正する条例の概要	11

平成30年度2月補正予算（その1）

6 平成30年度2月補正予算（その1）の内容【スポーツ局関係】	12
---------------------------------	----

平成30年度2月補正予算（その2）

7 平成30年度2月補正予算（その2）の内容【スポーツ局関係】	13
8 平成30年度一般会計2月補正予算（その2）歳出の事業【スポーツ局関係】	14
9 平成30年度一般会計2月補正予算（その2）繰越明許費【スポーツ局関係】	15

1 平成31年度当初予算の内容【スポーツ局関係】

(一般会計)

(単位 千円)

内訳 科目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳				備考
				特定財源			一般財源	
				国庫支出金	県債	その他		
(款) 総務費	3,912,480	2,272,323	1,640,157	20,979	—	1,344,959	2,546,542	
(項) スポーツ費	3,912,480	2,272,323	1,640,157	20,979	—	1,344,959	2,546,542	
小計	3,912,480	2,272,323	1,640,157	20,979	—	1,344,959	2,546,542	
	—	—	—	—	—	8,275	△8,275	その他 特定収入
一般会計計	3,912,480	2,272,323	1,640,157	20,979	—	1,353,234	2,538,267	

2 平成31年度一般会計当初予算歳出の主な事業【スポーツ局関係】

(1) 2款 総務費 10項 スポーツ費

- ・ 生涯スポーツ費 12,943千円 【予算に関する説明書 87頁】

一部 ⑨ア 生涯スポーツ推進事業費

4,827千円

県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、スポーツの無関心層をターゲットとした新たな体験会を開催するなど、3033運動の普及・啓発を強化することにより、スポーツの習慣化を図る。

イ 広域スポーツセンター活動事業費

5,584千円

県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

ウ チャレンジデー参加支援事業費

1,284千円

県民の健康・体力づくりを促進するとともに、未病改善の意識を高めるため、日常の運動習慣を身に付けるきっかけとなる「チャレンジデー」に参加する自治体を実施する関連イベント等を支援する。

- ・ かながわパラスポーツ推進事業費

14,310千円 【予算に関する説明書 87頁】

「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、市町村や団体と連携し、かながわパラスポーツフェスタ等を開催する。また、「かながわパラスポーツ」を地域で普及推進するため、かながわパラスポーツコーディネーターの養成を行う。

- ・ 競技スポーツ費 333,240千円 【予算に関する説明書 87頁】

- ア 競技スポーツ振興事業費

7,307千円

県民が生涯を通じてスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツの普及推進に努めた者及び全国大会や国際大会で活躍した選手等の表彰、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営を行うとともに、市町村対抗形式による「かながわ駅伝」競走大会を開催する。

- イ アスリート育成事業費

20,000千円

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、オリンピック競技大会に40人以上の「神奈川育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリートに対して競技活動費等を補助する。

- ウ 国民体育大会等関連事業費

256,720千円

神奈川育ちの国際レベル選手育成の一助とするため、国民体育大会へ本県選手団として参加する役員、選手・監督の派遣及び競技者の発掘・育成・強化に取り組む競技力向上対策事業等に対して支援する。また、2020年の第75回国民体育大会関東ブロック大会の本県開催に向けた準備を行う。

- エ パラリンピアン育成事業費

19,213千円

東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、パラリンピック競技大会に20人以上の「神奈川育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。

- ・ 障害者スポーツ費 54,911千円 【予算に関する説明書 87頁】

- ア 障害者スポーツ普及推進事業費

45,742千円

障がい者スポーツの普及推進を図るため、県障害者スポーツ大会を開催するとともに、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への選手団の派遣等を実施する。

⑨イ 障害者スポーツ推進プロジェクト事業費

3,200千円

障がい者がスポーツに親しむ機会の拡大やスポーツに参加しやすい環境づくりを図るため、医療リハビリ施設など、障がい者の利用が多い施設を対象に、新たに研修会の開催やアドバイザーの派遣等を実施する。

ウ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費

4,290千円

精神障がい者のスポーツ参加の機会拡充のため、精神障がい者を対象としたスポーツ大会や普及啓発イベントを開催する。

エ 障害者スポーツサポーター養成事業費

1,679千円

障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障がい者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。

・ 高齢者スポーツ費 33,136千円 【予算に関する説明書 87頁】

ア 高齢者スポーツ推進事業費

21,898千円

高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催するとともに、和歌山県で開催予定の全国健康福祉祭（ねんりんピック）へ神奈川県選手団の派遣等を行う。

イ 全国健康福祉祭開催事業費

11,238千円

2021年に本県で開催される全国健康福祉祭（ねんりんピック）の準備のため、実行委員会等を開催するほか、広報活動を実施し大会の周知を図る。

・ スポーツ施設費 255,637千円 【予算に関する説明書 87頁】

ア 相模湖漕艇場設備整備費

30,938千円

相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）のボート競技用2kmコースの設置に併せて、更なる利用促進を図るため、老朽化した競技艇の更新を行う。

⑨イ 相模湖漕艇場管理運営棟空調設備改修事業費

57,000千円

相模湖漕艇場において、管理運営棟の空調設備が老朽化しているため、同設備機器の改修工事を行う。

⑨ウ 山岳スポーツセンター外壁等改修事業費

29,000千円

山岳スポーツセンター（秦野市戸川）において、外壁部の塗装等の劣化が進んでいるため、外壁等の改修工事を行う。

エ 県立スポーツ施設指定管理費

95,787千円

宮ヶ瀬湖カヌー場（愛甲郡清川村宮ヶ瀬）ほか県立スポーツ4施設について、県民のスポーツの振興に寄与するため、施設の管理運営を行う。

（現基本協定に定める年割額からの変更点：消費税率の引上げに伴う増 年額+2,128千円、影響する年度 平成31年度～33年度）

オ 相模湖漕艇場指定管理費

16,791千円

県民のスポーツの振興に寄与するため、施設の管理運営を行う。

（現基本協定に定める年割額からの変更点：消費税率の引上げ及びボート競技用2kmコースの設置に伴う維持管理費の増+2,705千円、影響する年度 平成31年度～33年度）

・ ラグビーワールドカップ2019開催準備費

568,240千円 【予算に関する説明書 88頁】

ア ラグビーワールドカップ2019開催準備費

434,910千円

ラグビーワールドカップ2019TMの横浜開催を成功させるため、共同開催都市の横浜市と連携し、開催準備を行うとともに、大会100日前イベント、パブリックビューイング等のプロモーション活動を行う。また、他の市町村や企業と連携したイベント等を実施し、県内全域での機運醸成を図る。

イ ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金

133,330千円

ラグビーワールドカップ2019TMの開催経費とするため、開催自治体に配分される協賛宝くじの協賛金を（公財）ラグビーワールドカップ2019組織委員会に拠出する。

- ・ オリンピック・パラリンピック推進事業費

150,210千円 【予算に関する説明書 88頁】

- 一部 ⑨ア オリンピック・パラリンピック機運醸成費

37,000千円

県内開催4競技（セーリング、サッカー、野球・ソフトボール、自転車競技ロードレース）やパラリンピックへの関心を高めるため、オリンピック、パラリンピックそれぞれの1年前イベントを開催するとともに、大会を応援する様々な活動への県民参加を促進する。

- ⑨イ 聖火リレー実施事業費

58,000千円

東京2020大会を盛り上げ、県の魅力を発信していくため、聖火リレーのルートやセレモニー会場の運営企画、ランナーの選考等を行う。

- ⑨ウ ライブサイト実施事業費

20,000千円

東京2020大会を盛り上げるため、競技会場外においても誰もが大会の感動と興奮をその場にいる多くの人と共有できる場所（ライブサイト）の設置に向けた計画を作成する。

- ⑨エ シティドレッシング等実施事業費

20,194千円

東京2020大会の機運を盛り上げて県内の祝祭感を高めるため、大会エンブレム等を用いて、県施設などをドレッシング（装飾）する。

- オ 事前キャンプ等推進事業費

7,516千円

東京2020大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、オール神奈川での誘致活動を実施するとともに、視察等の受入れを行う。また、事前キャンプの受入れが決定した国々との交流事業等を実施する。

- カ 市町村スポーツ施策推進事業費補助

7,500千円

ラグビーワールドカップ2019™と東京2020大会が連続して開催されることを契機に、平成30年度からの3か年をスポーツに関する施策の集中実施期間とし、その期間に両大会の機運醸成等に資する事業を実施する市町村（政令市を除く）に対して補助する。

- ・ セーリング競技開催準備費

1,326,396千円 【予算に関する説明書 88頁】

- ⑨ ア 2019年セーリング競技湘南港既存艇移動事業費

55,940千円

東京2020組織委員会主催のテストイベントである「READY STEADY TOKYO — セーリング」やセーリングワールドカップシリーズ江の島大会2019の開催を支援するため、湘南港に保管されている既存艇のうち、一部の艇の移動等を行う。

- ⑨ イ 湘南港既存艇移動事業費負担金

27,970千円

セーリングワールドカップシリーズ江の島大会2019の開催を支援するため、湘南港に保管されている既存艇のうち、一部の艇の移動等に要する費用の一部を負担する。

- ウ セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金

30,000千円

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングワールドカップシリーズ江の島大会2019の開催経費の一部を負担する。

- ⑨ エ 東京2020大会湘南港既存艇移動事業費

1,090,678千円

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の開催を支援するため、湘南港に保管されている既存艇の移動等を行う。

- 一部 ⑨ オ セーリング競技機運醸成費

12,000千円

セーリング文化の浸透を図るため、小学生向けのセーリング訪問教室や、船上からのレース観戦、海上体験会など、セーリングの魅力を実感できる取組みを実施する。

- ⑨ カ セーリング競技関連シティドレッシング等実施事業費

34,590千円

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の機運を盛り上げ、県内の祝祭感を高めるため、大会エンブレム等を用いて、選手村分村から競技会場までのルートをドレッシング（装飾）するとともに、セーリング競技会場周辺にスペクタキュラー（モニュメント）を設置する。

⑨キ 公共交通機関利用促進施策検討事業費

10,000千円

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の開催に向けて、江の島周辺の円滑な交通環境を実現するため、江の島に自動車で来る観光客に対して公共交通機関の利用を促進する呼びかけを行うとともに、その効果検証を行う。

・ 伊勢原射撃場納付金（使途を指定しない収入）

3,872千円 【予算に関する説明書 88頁】

指定管理施設である伊勢原射撃場（伊勢原市上粕屋）の管理運営に伴い指定管理者が県に納める納付金

（現基本協定に定める年割額からの変更点：空気銃射場への電子標的導入に伴う利用料金の増 年額+1,881千円、影響する年度 平成31年度～34年度）

3 平成31年度一般会計当初予算債務負担行為【スポーツ局関係】

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

(既設定)

事 項	限 度 額	区 分	期 間	金 額	左 の 財 源 内 訳		
	千円			千円			千円
相模湖漕艇場指定 管理費	37,991	前年度末 までの支出 (見込)額	平成30年度	—	特定 財源	国庫支出金	—
						県 債	—
		当該年度 以降の支出 予定額	平成31年度 ～ 平成33年度	37,991		そ の 他	394
						一般財源	37,597
山岳スポーツセン ター指定管理費	19,603	前年度末 までの支出 (見込)額	平成30年度	—	特定 財源	国庫支出金	—
						県 債	—
		当該年度 以降の支出 予定額	平成31年度 ～ 平成33年度	19,603		そ の 他	330
						一般財源	19,273
湘南港既存艇移動 事業費	1,216,816	前年度末 までの支出 (見込)額		—	特定 財源	国庫支出金	—
						県 債	—
		当該年度 以降の支出 予定額	平成31年度 ～ 平成32年度	1,216,816		そ の 他	1,216,816
						一般財源	—

4 神奈川県立相模湖漕艇場条例の一部を改正する条例の概要

(1) 改正の趣旨

平成30年度における相模湖漕艇場コース整備に伴い、平成31年4月1日から条例に定めるコース内容等を変更すること並びに平成31年10月1日からの消費税及び地方消費税の税率引上げに伴い、所要の改正を行うものである。

(2) 改正の内容

ア コースの規格等の改正（第1条～第3条、第4条第2項、第5条第1項、第6条第1項、第7条第1項、第7条第1項第6号関係）

コースの改修・整備の内容に合わせ、コースの名称及び規格等を改める。

イ 利用料金の引上げ（別表第14条関係）

県立相模湖漕艇場の利用料金について、消費税及び地方消費税の税率引上げに伴い、上限額を改める。

(3) 施行期日等

ア 施行期日

平成31年4月1日。ただし、(2)イについては平成31年10月1日。

イ 利用料金の取扱い

平成31年10月1日からの消費税及び地方消費税の税率引上げに伴う利用料金の取扱いについての規定を設ける。

5 神奈川県立体育センター及び神奈川県立西湘地区体育センターに関する
条例の一部を改正する条例の概要

(1) 改正の趣旨

県立体育センターの再整備に伴い、平成 32 年 4 月 1 日から県立スポーツセンターとして供用を開始する予定であること並びに平成 31 年 10 月 1 日からの消費税及び地方消費税の税率引上げ等に伴い、所要の改正を行うものである。

(2) 改正の内容

ア 条例の題名等の変更

本県の総合的なスポーツ推進拠点として県立スポーツセンターの供用を開始することに伴い、条例の題名、施設の名称及び設置目的等を改める。

イ 使用料の設定（別表第 1 関係）

県立スポーツセンターの施設等の利用に係る使用料を定める。

ウ 利用料金の上限額の引上げ（別表第 2 関係）

県立西湘地区体育センター（平成 32 年 4 月 1 日から県立西湘スポーツセンター）の利用料金について、消費税及び地方消費税の税率引上げに伴い、上限額を改める。

(3) 施行期日等

ア 施行期日

平成 32 年 4 月 1 日。ただし、(2) ウについては平成 31 年 10 月 1 日。

イ 準備行為

平成 31 年 10 月 1 日から県立スポーツセンターの施設等の利用の承認等が行えるよう準備行為の規定を設ける。

6 平成30年度2月補正予算（その1）の内容【スポーツ局関係】

（一般会計）

（単位 千円）

科目	内訳	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳			一般財源	説明
					特定財源				
					国庫支出金	県債	その他		
(款) 総務費		2,315,908	△34,487	2,281,421	—	—	5,344	△39,831	
(項) スポーツ費		2,315,908	△34,487	2,281,421	—	—	5,344	△39,831	
小計		2,315,908	△34,487	2,281,421	—	—	5,344	△39,831	
		—	—	—	—	—	2,768	△2,768	その他 特定収入
一般会計	計	2,315,908	△34,487	2,281,421	—	—	8,112	△42,599	

7 平成30年度2月補正予算（その2）の内容【スポーツ局関係】

（一般会計）

（単位 千円）

科目	内訳	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳			一般財源	説明
					特定財源				
					国庫支出金	県債	その他		
(款) 総務費		2,281,421	83,000	2,364,421	41,500	25,000	—	16,500	
(項) スポーツ費		2,281,421	83,000	2,364,421	41,500	25,000	—	16,500	
小計		2,281,421	83,000	2,364,421	41,500	25,000	—	16,500	
		—	—	—	—	—	—	—	その他 特定収入
一般会計	計	2,281,421	83,000	2,364,421	41,500	25,000	—	16,500	

8 平成30年度一般会計2月補正予算（その2）歳出の事業
【スポーツ局関係】

(1) 2款 総務費 10項 スポーツ費

- ・ スポーツ施設整備費 83,000千円

【予算に関する説明書（平成30年度） 9頁】

⑨山岳スポーツセンタークライミング施設整備費

83,000千円

東京2020オリンピック競技大会で「スポーツクライミング」が実施種目とされたことを契機として、本県の山岳スポーツの更なる振興を図るため、山岳スポーツセンター（秦野市戸川）のクライミングウォールの整備等を行う。

【議案（平成30年度予算） 5 頁 定県第178号議案】

9 平成30年度一般会計 2 月補正予算（その2）繰越明許費
【スポーツ局関係】

(単位 千円)

款	項	事業名	金額
2 総務費			83,000
	10 スポーツ費		83,000
		スポーツ施設整備費	83,000